

会 議 録

| | | | | |
|-------------------|------|---|------|----|
| 会議名 | | 燕市健康づくり推進委員会 | | |
| 事務局 | | 健康福祉部健康づくり課 | | |
| 開催日時 | | 平成31年2月4日(月) 午後1時30分から午後2時40分 | | |
| 開催場所 | | 燕市役所 3階 会議室301 | | |
| 出席者 | 委員 | 水澤委員、佐藤委員、外石委員、武藤委員、坪川委員、遠藤委員、柴山委員(欠席)、曾根委員、岩本委員、高畑委員、平原委員、阿部委員、川瀬委員、田村委員、瀬戸委員、田中委員(欠席)、本田委員、櫻井委員、岩田委員、細川委員 | | |
| | 事務局等 | 健康福祉部：佐藤部長／健康づくり課：丸山課長、富所補佐、細貝副主任、五十嵐副主任、篠田副主任、原副参事、坂井副参事、高野専門員、高宮専門員、羽入田専門員、高橋主任／長寿福祉課：熊谷課長／社会福祉課：赤塚参事／社会教育課：更科課長 | | |
| 公開可否 | | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可 | 傍聴者数 | 0人 |
| 公開不可・一部不可の場合はその理由 | | | | |
| 次第 | | <p>1 開 会 丸山課長</p> <p>2 あいさつ 水澤副会長</p> <p>3 議 題 (1) 平成30年度燕市健康増進計画重点施策の取組と成果・課題及び方向性について (2) その他</p> <p>4 閉 会 佐藤部長</p> | | |

平成 30 年度第 2 回燕市健康づくり推進委員会 会議録要旨

日時：平成 31 年 2 月 4 日（月）

午後 1 時 30 分から 2 時 40 分

会場：燕市役所 3 階 会議室 301

| | |
|----------------------|---|
| 1 開 会 健康づくり 課長 | <p>定刻になりましたので、平成 30 年度第 2 回燕市健康づくり推進委員会を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆さまにおかれましては、ご多忙のところお集まりいただき誠にありがとうございます。</p> <p>また、日頃より燕市の健康づくり事業には多大なるご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。</p> <p>本日の出席状況でございますが、事前に柴山会長と、吉田商工会の田中委員より欠席の連絡をいただいております。</p> <p>また、事務局として、健康福祉部の副部長及び保険年金課は所要の為、欠席となっております。</p> <p>委員 20 名中、18 名の出席と過半数を超えておりますので、燕市健康づくり推進委員会規程第 6 条の 2 により本委員会は成立いたします。</p> <p>それでは、次第の 2、水澤副会長より挨拶をお願いいたします。</p> |
| 2 あいさつ 副会長 | <p>本日はお忙しい中、ご参集いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日は会長がご欠席ということで、私が代理として進行させていただきますので、皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>また、日頃より、燕市の健康づくりの推進には、ご理解・ご協力をいただきまして感謝を申し上げます。</p> <p>本日の議題は、事前に資料が届いているかと思いますが、「平成 30 年度燕市健康増進計画重点施策の取組と成果・課題及び方向性について」でございます。</p> <p>皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>予定では一応、午後 3 時までということになっておりますので、限られた時間でございますので、円滑な議事運営にご協力をいただきたいと思います。</p> |
| 健康づくり 課長 | <p>申し訳ありませんが、事務局から一言お願いがございます。</p> <p>議事に入る前に進行について事務局よりご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>議事に先立ちまして、資料 1 の補足になりますが、ご覧いただきまして、平成 30 年度の取組は、まだ年度途中となっておりますので、実績等の数値は記載してございませんが、1 月末現在の数値は把握しておりますので、資料説明の後、何かありましたら遠慮なくご質問をいただければと思っております。</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>それでは議題（1）「平成 30 年度燕市健康増進計画重点施策の取組と成果・課題及び方向性について」ということで、進行につきましては、健康づくり推進委員会規程第 5 条の 3 及び 6 条に基づきまして、副会長にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> |
| 3 議 題 | <p>（1）平成 30 年度燕市健康増進計画重点施策の取組と成果・課題及び方向性について ≪事務局：「基本目標 1」を説明≫</p> |
| 事務局 | <p>●説明中「事前質問」への回答（1 / 4） 「今後の方向性」でございますが、「今後」については、来年度のことを示しておりますので、申し添えさせていただきます。</p> <p>●説明中「事前質問」への回答（3 / 4） 「小・中・高で実践するようになったがん教育について、がん患者の話聞くにあたり、橋渡しがあるとがん教育が充実する」とのご意見を伺いました。 もしこのようなご希望がございましたら、ご希望に添えないこともあるかと思いますが、まずは健康づくり課の方へお声がけいただき、それから相談させていただこうかと思っておりますのでよろしくお願いたします。 どうもありがとうございました。</p> |
| 議長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、基本目標 1 のここまでの説明について、委員の皆さまからご質問・ご意見がございましたら、お願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。</p> <p>ないようですので、一つ私の方から。</p> <p>4 ページの身体活動・運動についてなんですけれど、全体について、メタボを何とか予防し、改善しようということがここに記載されているのですが、昨今注目されているのはサルコペニア、要するに骨格筋の低下・炎症によって身体能力が落ちてくる、これは直接認知症等に繋がるということで、一番有名なのは COPD です。どんどん痩せていって筋肉が落ちてくる、動けなくなる、いろんな病気を引き起こす、それは、一か所メタボと同じです。</p> <p>それからサルコペニア、フレイル症候群という名前になっているんですけれど、このような概念をできるだけ早く市民の方々に普及した方がいいのではないかと思います、折角ここまでこの方向性で来ている訳ですので、漠然とやろう、動いていこう、というスタンスで私はいいいと思います。</p> <p>より具体的にいい方向で骨格筋をつけるという運動を推進した方が、今後の認知症対策とか、病気予防にはいいのではないかと。</p> <p>必ずフレイル症候群、サルコペニアというのはそのうち数年すると子供もアンダフレイルとサルコペニアとか日常になるかと思っております</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>ので、できれば今後なるべく市民の方に普及させた方がいいのではないかと考えております。</p> <p>他にご意見はございませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、次に基本目標 2、3 についてご説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>《事務局：「基本目標 2 及び 3」を説明》</p> <p>●説明中「事前質問」への回答（2 / 4）</p> <p>2 つ目の黒丸のところ、「子ども手帳の継続は考えられると思いますが、対象学年等の具体的なことは改善しながら継続した方が効果はあがる」というご意見をいただいております。ありがとうございました。</p> <p>子ども手帳の取組につきましては、先ほども申し上げましたが、本日もご出席いただいております、小学校の先生方の多大なるご理解・ご協力を得まして、今年度は全学年で取り組ませていただいております。</p> <p>来年度以降の取組につきましては、2 月 7 日開催の「こども手帳取組に係る検討会」を中心に協議をさせていただきまして、改善しながら継続して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>●説明中「事前質問」への回答（4 / 4）</p> <p>事前質問票の中の一番下の質問で、「自殺死亡率の数値の表記を分かりやすくした方がよい。燕市の数字 40.5 はどういう意味か。」というお問い合わせでした。大変分かりにくくて申し訳ありませんでした。</p> <p>1 の「平成 29 年度 状況と課題」のところの大きな文字の下の黒丸のところ、自殺死亡率のことが書いてございます。</p> <p>男性は 20 代が高いということと、女性は 60 代と 70 代が県に比べて高いということで、20 代男性の燕市 40.5 というふうに記載してある訳ですけど、これは人口 10 万人のうち、死亡した人数が何人かという表記で、すべての自治体の値を比べやすいように、ということでこのようになっております。</p> <p>ですので、男性は燕市 20 代が 40.5 というのは、人口 10 万人に対して死亡した人数が 40.5 人という読み取りになります。</p> <p>以上を持ちまして、基本目標 2、3 の説明を終わります。</p> |
| 議長 | <p>はい、基本目標 2 及び 3 についての説明が今終わりましたが、こちらにつきまして、また皆様からご質問・ご意見がございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>睡眠習慣の推進ということで、基本目標 2 の中に入っていることについてなのですが、今年 1 年生から 6 年生までこども手帳を実施して気になったことは、なかなか改善してほしいと思った子どもが改善でき</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>なかったということです。</p> <p>どの段階で言った方がいいのか考えた時に、以前3歳児健診の時のアンケートで22時以降の就寝の割合がその時点で高かったことを思い出して、それを考えると小学校に上がってから啓発活動を始めても、なかなかうまくいかないのかな、と思います。</p> <p>小学校に上がると習い事を始めたり、興味関心が増えて、家に帰ったらゲームをしたり友達との約束があったり、そっちが優先になると睡眠が大事だと言っても、我慢できない状況があったりするものですよ。</p> <p>となると、その就学前の啓発活動をもう少し、充実していただけるといいのかなと思ってみたり、この計画を見させていただくと、ポイント事業の参加者拡大というのを基本目標の3の項目の所でうたっていただけるようですので、そのあたりで未就学児のこども向け、こどもだけだと難しいと思うのですが、以前の歯科保健の会議の時も話させていただきましたが、親子で取り組むような、ポイント事業を一つ新規でしていただけるようなことで、何か習慣化を図る手立てになるとありがたいかな、と思います。</p> <p>小学校でも勿論、今年から初めたことは継続していかなければならないのですが、その前の段階で、親子でというところの働きかけを是非お願いしたいと思います。</p> <p>以上です。</p> |
| 議長 | 事務局いかがでしょうか。 |
| 事務局 | <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>おっしゃられるとおり、勿論、小学校に入ってから、生活が不規則になりがちなかどもがこども手帳を夏休みに実施することには、それはそれで意味深いことであるかと思いますが、確かに先生がおっしゃられるように、なかなか幼児であっても10時以降に寝られるお子さんが多かたりする現状は確かにあるようです。</p> <p>ポイント事業につきましては、現在3歳児健診の場面におきまして、親御さんと3歳児のお子さんとで受診に来られておりますので、ポイント手帳は年間を通じて広くできるようなものになっておりますので、お母様と子どもに、生活習慣の定着ということでお勧めをさせていただいているところであります。</p> <p>そして、それ以外の未就学児に対するこども手帳ですとか、ポイント手帳などの取組についてなんですけれど、こども手帳の対象は、実は園児からを対象とさせていただいております。</p> <p>今年こども手帳の取組が3年目になるのですが、一年目の時には、年長児さんに全員配布したというような現状もあったのですが、なかなか回収率というか、取組自体が難しかったということとかもございまして、2年目からは、園児の方は希望性というような形にさせても</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>らっております。</p> <p>その結果、PR方法も広報やホームページ等を中心としている為に、まだまだ自治体の園児の方とか園児の保護者の方にそういった取組があることが届いていないという現状があるかと思われしますので、先生がおっしゃられるように早期の頃からの取組は大事であることを私共も考えておりますので、こども手帳の園児への周知方法などについて、それこそ検討会をきっかけにまた色々と検討させていただければと考えております。</p> |
| 議長 | <p>どうもありがとうございました。一つの方法として、例えば3歳児健診があります。私は内科医ですけれど、かつて3歳児健診を手伝わせていただいたのですが、健診に来られるお母さん方は当然ですけれどこどもをどんな風に育てていくのかという不安と興味が非常に湧いている時であります。</p> <p>そういう機会をうまく使って、お母様方にそのような意識を持ってもらうよう新しい機会を作ってやった方が、既存の3歳児健診でいい場合もありますし、一回ではなく、その次は例えば就学前健診の場である各学校で、そういったふうに複数回行うことが有効ではないかと思えます。</p> <p>さらに医療の立場から一言言わせていただきますと、睡眠に関しては、寝る時間も大事なのですが、最も大事なのは起きる時間で、起きる時は当然日光を浴びて皆様ご存知のように体内時計が動くので、起きた時に一番大事なことは、ただ起きるのではなく、日光に当たることです。</p> <p>ですから起床したらまずカーテンを開け、今の時期新潟は日光の量が少ないのですが、日光をまず浴びさせることによりこどもの自律神経は非常にしっかりしてきますので、折角ここまで突っ込んで話をするのであれば、是非「日光に当たしましょう」という話をする必要であると言えます。</p> <p>ほかにご意見等ございませんでしょうか。皆様せつかくの機会でも時間もございますので、何か。</p> <p>それではどうぞ。</p> |
| 委員 | <p>それではお願いいたします。</p> <p>燕市さんはすごく親しみやすいというか、興味を引くキャッチコピーがお上手であると思っていつも拝見しているのですが、常に発信の仕方というか、広報の仕方をどうなさっているのかなあ、というところが、気になっているところです。</p> <p>例えば、カルタを作った時、その時だけでなく作った後に色々活用する、例えばカルタでしたら50音作られるかと思えます。</p> <p>そうしましたら、スペースの決まったところに毎回一つずつ、あるいは二つずつ、「次回は何かな、どうなるのかな」などと次に楽しみ</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>を持てるような情報発信の仕方ですとか、「これを見ると毎回ここに載ってるよ」みたいな定例的な場所を持つようなやり方もあっていいのかなあ、などと思ってみました。</p> |
| 議長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>また、そういった配慮も坪川先生もよかったら学校でお使いになっているものを是非色々と教えていただいで参考にさせていただきたいと思いますが、事務局の方がいかがでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>はい、「つばめ健康3つのススメ」につきましては、それこそ広報に掲載させていただいたり、あとホームページにも掲載させていただいていますが、今のアイデアはすごく良いなと思ひまして、トランプであれば、毎回1枚、2枚、次はどうなるのかというようなワクワク感が高まるとすごく広まっていくな、という風に思ひました。</p> <p>現在は、それこそ先ほどから何回も出ております、3団体の皆様が自分の地域ですとか色んな活動等、事あるごとにトランプを借りに来られて、その度に3セットご用意してあるんですけど、まずは3団体の皆さまが私たちと一緒に地域にそれを持って行っていただいて、実際体験をしながら、「みんな豆ちょこ生活どうしている」とか、「夕飯時、どうやって過ごしている」等トランプをテーマにしながらおしゃべりしながら参加体験型でPRするという事はやっておりますので、それに加えて、今いただいたアイデア等もプラスして、より効果的に進めていきたいと思ひます。</p> <p>ありがとうございました。</p> |
| 議長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>他に、何かございますでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>昨日、燕っ子カルタ大会があつて見にいったのですが、そこで燕っ子カルタがものすごく普及していることに驚きました。</p> <p>今言われる、健康に関するカルタも、それくらい普及できる仕組みを考えたらいかがかな、と思ひました。</p> |
| 議長 | <p>はい、ありがとうございます。</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございます。それこそ私どもは食育カルタも作っておりますし、トランプも、是非一緒にやっていただけるといいなと思ひますが、まず燕っ子カルタがどのような方法で急激に普及していったのかとか、多分色々な戦略があると思ひますので、そういったところも参考にしながら、また皆様方のアイデアもいただきながら、少しずつ拡大してまいりたいと考えております。</p> <p>ありがとうございます。</p> |
| 議長 | <p>はい、ほかにございますでしょうか。議題の(1)全体についてでも、基本目標1についてでも結構ですので、何かございますでしょうか。</p> <p>なかなか私ども医療をやっていると、「笛吹けど踊らず」と言うか、健康に興味のある方、こういった行政の取組に来てくださる方、</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>関与してくださる方は意識が高いので、以外にそういう人達だけをまとめてみると結構病気も疾病の率も低いのではないかと思います。</p> <p>しかし、問題は興味を持たない、どうでもいいや、という日々流されていく人をどうやってこちらに向かせるかということです。</p> <p>一番簡単なのは「恐怖を与える」ということ。すなわち病気の恐ろしさをどんどん教えることでして、それはそれでいいのかもしれませんが、こういった会で、興味のない人をどうやって引き込むかということが永遠のテーマになってくるんだなと思います。</p> <p>それでは、特にございませんようでしたら、次は(2)その他ということで何でもよろしいですから、今後のことでも、ご意見ございましたら、是非お願いいたします。</p> <p>かなりのボリュームで一つ一つ、いくら話をしても時間は足りないのでしょうけれど、なんでもよろしいですから、いかがでしょうか。</p> <p>ないようですので、それでは事務局の方から何かございますでしょうか。</p> |
| 3 議 題 | (2) その他 |
| 事務局 | <p>《事務局：3月9日（土）燕市中央公民館で開催されるイベントについて説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● つばめ元気ががやきポイント事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ポイント事業の表彰式 ・抽選会 ● 「元気まつり 2019」 <ul style="list-style-type: none"> ※ チラシに沿って説明 ・スポーツ食育セミナー「食とアミノ酸コンディショニング講習会」 ※ 社会教育課・スポーツ推進室との連携により同日開催 <p>社会教育課長説明</p> |
| 議長 | <p>どうもありがとうございます。下町ロケットで燕市は全国的にかなり評判になりまして注目を浴びましたが、やはりPRはとても大事だし、素晴らしいことであると思います。</p> <p>皆様何かございますでしょうか。</p> |
| 議長 | <p>どうもありがとうございます。あと他にございますでしょうか。</p> <p>特にないようでございますので、以上をもちまして、私の方から議事を終了させていただきます。どうもありがとうございました</p> |
| 健康づくり課長 | <p>副会長様、議事の進行どうもありがとうございました。皆様からいただいたご意見を生かしまして、今後また進めていきたいと思っております。</p> <p>それでは最後に健康福祉部長より閉会のあいさつをいただきます。</p> |
| 健康福祉部長 | <p>それでは本日は皆様どうもありがとうございました。</p> <p>予定より大分早い終了となりましたが、本日の会議の冒頭、早い段</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>階で水澤副会長からサルコペニアですとか、介護予防という視点でご発言をいただきましたとおり、健康づくりは非常に分野が幅広く妊娠期から介護予防に至るまで取り扱っております。</p> <p>また、先ほどの介護予防の話が出ましたが、現状、部内、特に長寿福祉課の計画とも関連するところがございますので、その辺をまたご協議させていただきたいと思っております。</p> <p>最後に下町ロケットの話も出ましたが、皆様の中でも、エキストラという形でご協力いただいた方もいらっしゃるのではないかと思いますので、非常に盛り上がったことはご承知され、改めて言うまでもないことかと思っております。</p> <p>ただ、それを一時的な盛り上がりには終わらせないで、次にどう繋げるかということの取組を今、担当の方と進めておるところですが、やはりこの健康づくりの分野においては、先ほど、お話がございましたが、ハイリスク者に限ってなかなか伝わらない、ということを感じているところでございます。</p> <p>やはり繋げていくというのは本当に大事なことであるということをしみじみ感じているところであります。</p> <p>ですので、部内は勿論、今ほどのお話をいただきました社会教育課ですとか、あるいは子育て支援課ですとか、庁内の関係部署と幅広く連携してまいりますし、庁内だけでなく関係機関とも医師会は勿論ですけど、幅広い機関と連携しながらこれからも取り組んでいきたいと思っておりますので、また皆様方も忌憚のないご意見をいただければと思っております。</p> <p>また、次回の委員会では具体的な実績などもお示しできるかと思っております。その際には、ご質問・ご意見等を多々いただけるものかと思っておりますので、次回もまた引き続きよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは皆様、貴重なご意見等、大変ありがとうございました。</p> |
| 健康づくり課長 | <p>それでは本日は長時間に渡りまして、ご審議いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして会議を終了させていただきます。</p> <p>次回は次年度になりますが、8月上旬ごろ、今健康福祉部長も申しましたように、「健康増進計画」や「食育計画」、「歯科保健計画」等の実績をお示ししまして、各計画の進捗状況を報告させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p> |